広報やまこし

新潟県古志郡
発行所　山古志村役場
電話竹沢局 17 23 78

印刷所　大川印刷所

村の人口
＝43年6月末日現在＝

世帯数	1,144	
人口	5,097	男 2,501　女 2,596

6月中の受付　出生 6人　死亡 7人　転入 18人　転出 14人

主な記事

○豪雪の総決算
○成人式は八月十五日
○こどもたちの夏休み
○九月一日選挙人名簿の登録申出
○善意の浄財七万六千円
○交通安全表彰二つ
○可搬式消防ポンプ購入

成人式々場風景

豪雪の総決算

被害総額6千万円に達する

にしき鯉のへい死十一万尾

本年一月末から降り続いた雪は最高六米にも達し、昭和三十八年豪雪を再現するに至りました。

このため、除雪労力の不足から家屋は倒壊の危険にさらされ、生活必需品は欠乏するなど日常生活は脅かされ、毎日が雪、雪……でとめた被害は、県道、村道など公共土木関係一千九百万円、農地など一千五百万円を始めとして、にしき鯉関係の被害がとくに著しく一千八百万円にものぼり、ことし の生産に大きな影響を与えるなど総額六千十万二千円に達しております。（詳細は別表のとおり）

いま、これらの復旧に全力をあげています。みなさんの積極的なご協力をお願いします。

豪雪による被害額　（単位　千円）

区分	被害金額	被害状況	
公共土木	19,950		
県道	8,200	6か所	84m
村道	1,150	19か所	
河川	8,500	6か所	60m
橋梁	2,100	2か所	
地設	15,829		
農用施設	6,071	332a	
農地施設（水路溜池他）	9,758	71か所	
農に係わる施設	18,618		
しに係わる施設	14,978	115千尾	
鯉ヘ	3,640	33か所	
林野	165	154a	
公共建物	4,486	4495本	
立合計	1,054	学校、庁舎、消防施設	
	60,102		

成人式は八月十五日
竹沢小学校で
服装より心に美を

ことし、二十歳になられた青年男女を祝い励ます成人式は、八月十五日（木曜）午前九時から竹沢小学校で行なわれます。

ことし、成人式を迎えられる方々は昭和二十二年四月二日から昭和二十三年四月一日までに生まれ、山古志村に住所を有している人で男九十人、女九十六人、計百八十六人であります。

戦後の激動期に生まれそして八十六人の方々は、二十年間を回顧されると き、成年者のみならず、父兄におかれても感無量なるものがおありかと思います。

はれて成人されたみなさんに心からお祝い申し上げます。

みなさんは、法律的にも国家の一員として貴重な権利と義務を与えられ、同時にまた独立した個人としても社会に対して責任ある行動を期待されています。

みなさんの中にはすでにりっぱな職人として実社会で活躍しておられる人もあり、また学窓にあって勉学に専念しておられる人もあると思います。

いずれにしても、みなさんはそれぞれ将来への夢を抱き希望に燃えておられることと存じます。

いま、わが国は産業、文化、交通の発展をとげており、急速な発展をとげており、これは知識の開発と国民のエネルギーの結果が今日の繁栄を築いた最大の理由であると思います。みなさんの方は重大なスタートライン に立たれたのであります。

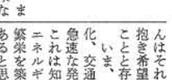
日本人として、郷土を愛する人として誇りと自覚を深められ、いっそうのご精進をされますよう念願します。

また一面、今日の物質文明のもたらした社会情勢を見まして、激しく変る社会に没して自己を失なってしまいがちですが、社会に立つ若い人にとって最も大切なことは、社会人としての基本的な教養を身につけ現代に生きる人間としての主体性を もち、ものごとを冷静に考え正しく判断し、常に自己の行動に責任をもつことであると思います。

青年は新しい世紀をつくり出す原動力です。いままでの生活を謙虚に反省しあうとともに成人としての誇りと責任を自覚し、将来への夢を失なわず自己完成への道をまい進されるよう念願します。

案内状は、すでに発送されていますが案内もれやまちがいなどがありましたら、役場内教育委員会にご連絡ください。

なお、式当日は華美な服装はとくにつつしんで、若さにふさわしい清潔な普段着で気軽にご出席くださるよう望んでいます。



▼**農業経営合理化資金の貸付**

農業経営の合理化と近代化をはかるための資金として次のとおり貸付します。

①借受資格　農業を営む者（畜産、養蚕も含む）または農業法人団体

②期間　六月二十日から十二月十五日まで

③申込期限　八月十日

④貸付額　三十万円以上二百万円以内

⑤利率　年六分二厘

⑥償還期限　二年から三年以内（うち据置期間一年以内を含む）

詳細は役場または農協におたずねください。

▼**農地の申告は八月一日現在で**

毎年八月一日現在で耕作している農地について農業委員会に申告することになっております。

この申告では、とくに小作地の所有状況をはっきり申告してください。八月中に最寄りの農業委員の方々が申告台帳をもってお伺いしますので、みなさんのご協力をお願いします。

この申告をしないと農業委員会では耕地の所有証明書を出せないなど、農家のみなさんがたいへん不利になることがあります。

また農地法にも申告することが義務づけられておりますので、ぜひ必ず申告してください。

▼**租税について**
標語・作文の募集

次代をになう中学生、高校生に税金の果たす役割や必要性、また納税義務などについて正しい理解を求めるため、次のとおり標語と作文を募集しています。

○標語　中学生で一人二編以内

○作文　高校生で一人一編

三千字以内

○しめきり　九月五日

○あて先　長岡市南町二長岡税務署総務係

○賞状　信越国税局長賞、優秀作品には国税庁長官賞が贈られます。

くわしくは、長岡税務署へ（電話二―二〇七〇）

▼**県道（種苧原～小出）の交通制限**

県道広神・長岡線の小平尾（おびらっ）地内で改良工事のため、次のとおり交通制限が行なわれておりますから種苧原または小出方面への交通にはご注意ください。なお緊急の場合は種苧原出張所にご連絡ください。

期間　六月二十日から十二月十五日まで

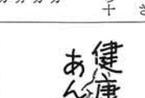
交通できる時間

8時35分～8時50分
9時35分～9時50分
12時25分～13時10分
14時0分～14時15分
16時10分～16時15分
17時15分以降翌日の7時15分まで

うかい路はありません。

▼**夏を健康で楽しく**

暑いとからだはひどく疲れます。たとえば気温二十度と三十度のとき同じ作業量でも二十倍以上も疲れるといわれています。「夏やせ」を防ぐため肉、魚、たまご（蛋白質）油（脂肪）、緑黄野菜、くだもの（ビタミン）など組あわせ、食事を工夫してみましょう。とかくあっさりしたものがほしい暑い季節こそ、家族の健康を守ってやるのが主婦のつとめであり、自分のためにもいうことになります。



▼**栄養教室の生徒募集**

栄養教室も三回目を迎えました。ことしは東竹沢地区で開設する予定です。

この教室は、農閑期を利用して調理の実習や健康な生活改善の指導など行ないます。生徒はいま募集していますから多数の参加を望んでいます。

①開設時期　八月上旬から明年五月まで

開設場所

②開設場所　東竹沢出張所

③募集人員　約三十人

④応募資格　梶金、木籠、小松倉に居住する婦人

⑤申込先　役場社会課

⑥経費　材料費の一部として金期間で一人三百円

⑦主催　長岡保健所、村くわしいことは社会課にお問い合せください。

▼**ガンの集団検診実施**

ガン検診車による子宮ガン及び胃ガンの集団検診を行ないます。ガンは早く発見して早く治療すれば予防できる病気です。多数の方々が検診を受けるようにしてください。

子宮ガン検診

①期日　九月四日、五日、六日の三日間

②実施地区　種苧原　虫亀竹沢地区

（地区ごとの日程は後日お知らせします）

③対象者　三十五才以上の婦人（約三百人の予定）

④検診料　一人三百円

受診希望者は後日とります。

胃ガン検診

①期日　九月上旬から十月下旬までの間

②対象者　三十才以上の者（百五十人の予定）

③検診料　一人百円

受診希望者は後日とります。

計画は自主的に
こどもたちの夏休み

夏休みは酷暑から健康を守り、こどもたちの個性的な活動をうながし、生活の中で家族や友達などいろいろな人とじかに接する機会をもつなど多くの意義のあるものです。夏休みは計画性のあるものにしましょう。

小学校児童は きまりを守って

○夏休みを安全に楽しくしかも有意義に過すために規則正しい生活をいたしましょう。

○自主的な計画をたてて、朝のすずしいうちに学習し自然の観察に注意をそそぎ創造力を高めましょう。

早寝、早起きをし、朝のラジオ体操などには必ず参加すること。歯みがき、手洗いなどを忘れずに、また昼寝をしましょう。

朝のラジオ体操会

○安全な生活につとめましょう。交通事故はおそろしいものです。右側通行を守り、自転車の二人乗りなどはやめ、正しく乗りましょう。ため池や川のそばなど危険の場所で遊ばないこと、花火は場所を考え、家の人といっしょに上げること。

夕方の帰宅は早目に、お盆で家族の人といっしょでも学校で決められた時間にはぬきましょう。

○自分で出来ることは進んで手伝い、最後までやりむだ使いをしたり、買いぐいや、外で物を食べることはやめましょう。

部落こども会できめた奉仕活動やレクリエーション活動にはみんなで参加しましょう。

中学生は 無理のない生活設計を

▽進学を前にした生徒はこの夏休みを一つの目標としていこう。また低学年は学習面の空白の期間がもなりかねないから、規則的で無理のない生活設計をたて中学生らしい生活ができるよう、おのおのの進路に応じたプランをもって実行しましょう。

▽社会人、家庭人としての生活態度を身につけるチャンスです。進んで心身鍛練の場としましょう。

夏休みはみんなで楽しく

夏休みはやはり夏を楽しむべきで家族旅行なども計画されるとよいものです。

▽やはり水の事故、交通事故が心配されます。バイクには絶対乗らないようにしましょう。

▽穂首いもち

葉いもちから移行する場合が多く、枝梗いもちなどは出穂後かなり長い間、菌の浸入や発病が続きます。いもち病に強いとされていた千秋楽、越ひびき、八千穂、越みのり、初祝もち、初音もちなどは病勢が急激に進み著しい被害を受け易いため、よく見まわり早期発見と徹底的な薬剤防除が必要です。

○二化めい虫

第二世代の被害は直接減収をまねき品質を低下させます。被害は主として中、晩生種、糯品種に多いので、田の中央、水の落口に注意して早期発見につとめる。防除のコツは多発傾向が認められた時に薬剤の集団一斉散布を行なうことが効果的です。部分的な防除は周囲からまた飛来するので注意しなければなりません。

ウンカの卵は、葉薬では殺せないので直卵や幼虫の多い時期を選び一～二回以上の薬剤散布が望ましい。

▽やはり夏を楽しむべきで家族旅行なども計画されるとよいものです。

▽二学期には真黒い顔で元気に登校しましょう。

また夜の一時間は家族がそろって談らんの時間もぜひもちたいものです。

▽進学を前にした生徒はこの夏休みを一つの目標としていこう。また低学年は学習面の空白の期間がもなりかねないから、規則的で無理のない生活設計をたて中学生らしい生活ができるよう、おのおのの進路に応じたプランをもって実行しましょう。

▽社会人、家庭人としての生活態度を身につけるチャンスです。進んで心身鍛練の場としましょう。

稲作管理

作柄はほぼ順調
後半は穂首いもちに注意を

米百万トン達成のための米作りも豪雪により遅れていましたが、その後の好天候に恵まれほぼ順調に生育しています。

いよいよ出穂期を迎えこれからは気象災害、病害虫の発生が心配されます。

ウンカの二化めい虫の発生、穂首いもちの発生が気になります。

稲作後半期の大切な時期です。観察をおこたらず、もうひとふんばりしましょう。

○穂首いもち

葉いもちから移行する場合が多く、枝梗いもちなどは出穂後かなり長い間、菌の浸入や発病が続きます。

いもち病に強いとされていた千秋楽、越ひびき、八千穂、越みのり、初祝もち、初音もちなどは病勢が急激に進み著しい被害を受け易いため、よく見まわり早期発見と徹底的な薬剤防除が必要です。

○二化めい虫

第二世代の被害は直接減収をまねき品質を低下させます。被害は主として中、晩生種、糯品種に多いので、田の中央、水の落口に注意して早期発見につとめる。防除のコツは多発傾向が認められた時に薬剤の集団一斉散布を行なうことが効果的です。部分的な防除は周囲からまた飛来するので注意しなければなりません。

ウンカの卵は、葉薬では殺せないので直卵や幼虫の多い時期を選び一～二回以上の薬剤散布が望ましい。

九月一日が期限です
……選挙人名簿の登録申出……

選挙人名簿に登録されるには選挙管理委員会に登録の申し出をしなければならないことになっております。選挙管理委員会では毎年三月、六月、九月及び十二月のそれぞれ一日までに登録申出のあった人について年令、住所期間など資格を調査して登録資格のある人を選挙人名簿に追加登録します。

次に該当する人は必ず申し出てください。

◎九月一日現在で満二十歳になる人（昭和二十三年九月二日以前に生れた人）

◎九月一日現在で他の市町村から住所を移し、引きつづき三か月以上経過している人（六月一日以前に本村に転入した人）

なお、本村に転入してから三か月以上経過していない人でも、登録の申し出をしておくことができます。

来年もまた選挙が行なわれる予定です。選挙資格がある人でも選挙人名簿に登録されていないと投票することができません。その時になってあわてないために該当者は必ず申し出てください。

善意の浄財七万六千円
見附大火　十勝沖地震災害　義援金

さる五月十二日に発生した見附市の大火や五月十六日に北海道、東北地方を襲った十勝沖地震によって被災した気の毒な方々を助けようと、先般ご協力をお願いした義援金につきまして、みなさんの心のこもった浄財をお寄せくださいまして本当にありがとうございました。

集まった浄財はさっそく見附市に三万五千円、地震関係道県に四万千百十八円を贈り、困っている方々に配分していただきました。

義援金の実績

部落名	金額	部落名	金額
種苧原	円 20,800	菖蒲	円 900
虫亀	17,765	山中夫	2,050
池谷	3,150	油桂谷	1,988
楢木	2,695	梶金	3,740
下村	4,050	大久保	3,190
二丁野	3,610	木籠	2,090
向田	1,100	小松倉	3,160
大内	540	合計	2,220
間内平	3,070		76,118

飲んだら乗るな 乗るなら飲むな

交通安全表彰二つ

交通事故の絶滅を願つて新潟県が交通安全県を宣言してから十周年目にあたる十日新潟市で開かれた記念式典において、山古志村（村長）が交通安全優良事業所として、知事表彰を受けました。

大久保土建では、従業員の交通安全教育に努めるとともに交通事故による負傷者の輸送や転落事故などの救出作業にあたるなど直前の事故を防ぐ努力をしてきたことなどが認められたものです。

また、十一日には高橋富作さん（山古志村役場）が七年間無事故運転で県警察本部長から表彰を受けました。（写真は五十嵐さん）

村外には三色が最高
養鯉試験場　稚魚の出荷終る

ことし、養鯉試験場で生産した、にしき鯉の稚魚は六月十五日から村内外の生産者などに出荷をはじめました。その結果、昨年の十色、紅白、黄金、ドイツ三色、秋水、山吹黄金などの順となっています。

油矢部落に配置

可搬式消防ポンプ購入
二台とも高い性能

そうな消防ポンプ二台が六月下旬に配置されました。このポンプは従来のものが老朽化したため、第三分団第二班（楢木）と第四分団、第五班（油夫）に配置したもので、楢木はトーハツVM（S）型二五馬力、油夫はトーハツV五〇A（S）型三〇馬力で、購入費はあわせて六十四万五千円（このうち十一万一千円が地元部落の負担）です。

とくに、三十馬力のポンプは本村でははじめてであり、さる六月二十一日に虫亀で起きた水災では、すばらしい威力を発揮しました。

これで村の動力消防ポンプは二十二台となりました。今後も老朽ポンプは年々切り変えてゆく予定です。いつぽう、「備えあれば憂いなし」のことわざどおり水災は絶無であってほしいが、近年は年一～二回必ず発生している状態です。ポンプに頼ることなくまず火災を出さないことが大切です。火の元にはお互に気をつけましょう。

暮らしのメモ

かやのつり手

かやのすそをふんでしまって、つり手を切ったりかやを破ったりすることが多いものです。小さいこどものいる家庭ではとくに…。つり手をゴムひもにしておくと、その心配がありません。

今月の税金

村（県）民税 第2期分
国保保険料 第3期分
の納期です

31日までに忘れずに納めましょう

にしき鯉 ハンフレットができました

特産のにしき鯉を広く紹介するためのパンフレットが、このほどできあがりました。鯉の品種や飼い方をわかりやすく説明し、養鯉試験場やセリ市場の案内などカラー写真を入れ、きれいに印刷されています。

原産地のにしき鯉について理解していただくためにとても役立つものと思います。

証明手数料一覧

戸籍謄（抄）本 一枚	50円
住民票謄（抄）本 一枚	50円
印鑑証明書	60円
転出証明書	50円
その他の証明書	50円
閲覧手数料 戸籍簿	50円
〃 その他	40円